

環境報告書（2008年度）

地球環境の推進体制/環境目標

地球環境への基本的な考え方

基本的な考え方

JR西日本は、グループ会社と一体となって地球環境保護に取り組み、持続的な発展が可能な社会の実現に貢献します。

行動指針

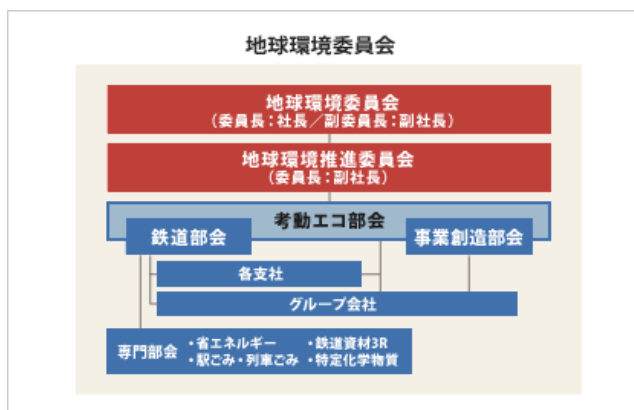
- I 私たちは、地球環境にやさしい企業グループを目指し、資源の適正かつ有効な活用を図ります。
- II 私たちは、地球環境保護のために、技術開発や創意工夫に努めます。
- III 私たちは、常に地球環境保護を意識して行動します。

地球環境の推進体制

当社は、平成10年に「地球環境保護に対する基本的な考え方」を定め、鉄道本部長を委員長とした「地球環境委員会」のもと、法令遵守を基本とした環境管理を推進し、環境汚染事故の防止、環境負荷の低減に努めてきました。さらに、昨今、高まりつつある地球環境保護に対する企業の社会的責任を踏まえ、平成20年7月に、

- CO₂削減に向けた地球環境保護の取り組みを、JR西日本グループ全体で積極的に推進
- 社員一人ひとりが、自ら考え、自ら地球環境保護に向けて行動する「考動エコ」の推進

という重点方針を掲げ、社長を委員長としたグループ全体で地球環境保護に取り組む体制に変更しました。



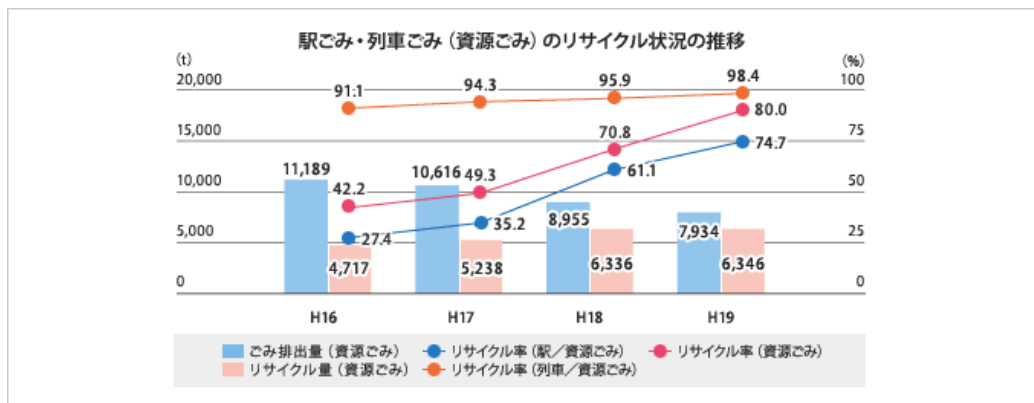
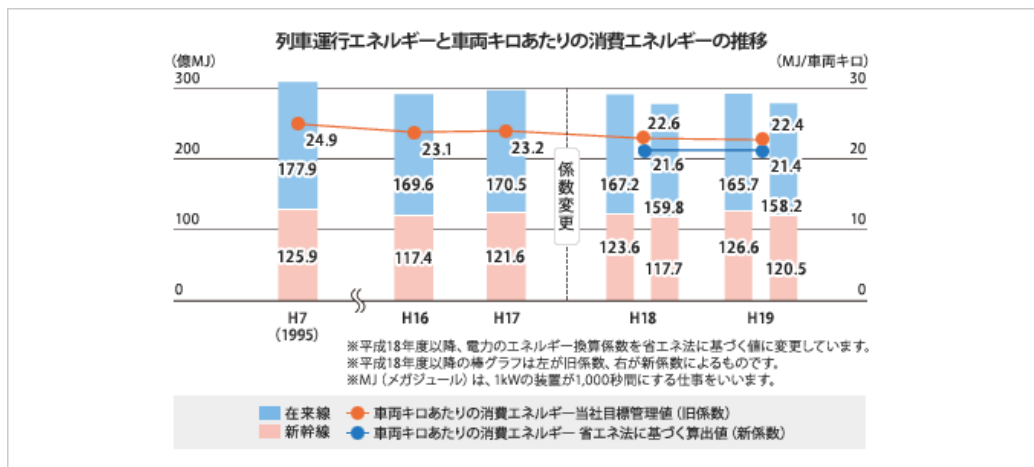
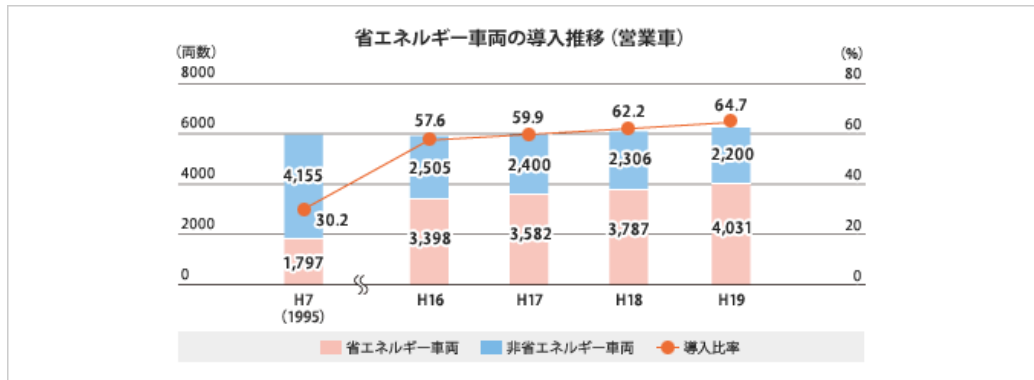
環境目標

平成20年5月に公表した「JR西日本グループ中期経営計画2008から2012」における重要課題の一つとして、地球環境保護に取り組むことを明確にしています。

平成24年度 環境目標

省エネルギー車両比率：75%
 エネルギー消費原単位：12%減（1995年度比）
 駅ごみ・列車ごみ（資源ごみ）のリサイクル率：85%
 鉄道資材発成品リサイクル率：90%以上

- 省エネルギー、省資源活動の推進
- 地球環境保護に資する技術開発の推進
- 鉄道の環境における優位性のアピールと公共交通利用の促進
- 社員一人ひとりの身近な地球環境保護の取り組みの推進



鉄道資材発生品のリサイクル状況の推移

